

繊維技術セミナーのご案内

(平成24年度日本繊維機械学会記念講演会)

あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター
 (社)日本繊維機械学会東海支部
 (財)一宮地場産業ファッションデザインセンター
 愛知県繊維振興協会

繊維業界の皆様を対象に、地域の新しい発展を図るため、次のテーマについての講習会を開催します。多数ご参加ください。

とき 2012 **6/28 (木)** PM1:30~4:00

会場：(財)一宮地場産業ファッションデザインセンター 4階視聴覚室

受講料：無料

「伝統技法『有松・鳴海絞り』の型紙作成システムの開発」 PM1:30~1:50

内容：特徴的な染め柄や凹凸感が魅力の『絞り』は、これまで伝統工芸品として各工程を分業化した手作業で製品が作られています。当センターでは、絞りの図柄入力から型紙出力までの『絵付け・型彫り』工程のプロトタイプのエレクトロニクスシステムを開発しましたので紹介します。

講師：あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター 主任 福田 ゆか

「繊維製品のウォーターレス加工～オゾンブリーチとナノバブルによる柔軟ならびにレーザー加工の現状～」 PM1:50~2:50

内容：スペインの Jeanologia 社で開発された水をほとんど使用しないドライオゾンブリーチ機「G2」とナノバブルを利用した「e-ソフト」による新規エコ加工を紹介します。また、デニムや中白染色製品の主力加工になりつつあるレーザー加工機「GFK」の世界的な動向と日本における実情を説明します。

講師：株式会社サービステックジャパン 代表取締役 佐藤 整 氏

「心と身体を要求を満たす繊維製品の設計」 PM3:00~4:00

内容：「着心地」というキーワードを耳にする機会が増えています。この「…心地」は消費者の五感を通じて得られる製品の使用感にはじまり、心理的、生理的に様々な効果を与えることとなります。繊維製品の付加価値の創出を目的として、製品の特性が心と身体に与える効果を計測・評価する技術や事例について紹介します。

講師：信州大学 繊維学部 先進繊維工学課程 准教授 金井 博幸 氏

【問い合わせ・申込み先】

■会場準備の都合上、必ず事前にお申し込み下さるようお願いいたします。

●FAX(0586)45-0509 でのお申込みは下記申込書により機能加工室あてにお申し込み下さい。

●電子メール(E-mail:owari-kikaku@aichi-inst.jp)での申込みは、タイトルを「6/28 講習会申込み」として下さい。

〒491-0931 愛知県一宮市大和町馬引字宮浦 35 電話(0586)45-7871FAX(0586)45-0509

会場準備の都合上、必ず事前にお申し込み下さるようお願いいたします。

きりとり線

《繊維技術セミナー申込書》

2012年6月28日(木)

申 込 書	参加者 役職/氏名				
	企業名		TEL		FAX
	企業 所在地	〒			

ご記入頂きました個人情報、本講演会以外の目的には使用しません。企業 FAX 番号は今後の講習会ご案内にのみ利用させていただきます。今後ご案内を不要とされる場合は、ご連絡いただくことにより、以降の情報提供を行わないようにいたします。